

# ストーンサークル

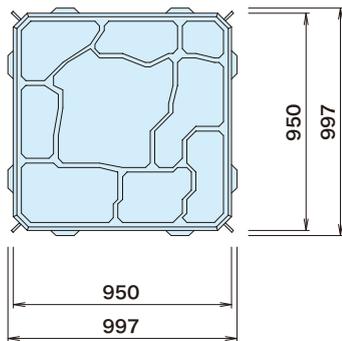


## 特長

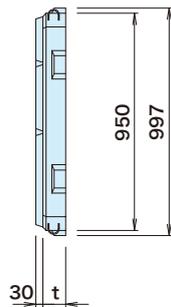
- ブロックは互いに連結され、目地処理がなされるため、従来の法履ブロック工法に比較し、法面工としての強度がさらに向上します。
- 使用個数1個/m<sup>2</sup>と少なくすみ、連結の方法も簡単なので、速やかな施工が可能です。
- 表面の突起が、流水に対しては粗度、法面部においては足がかりとしての効用を備えています。
- 擬石模様の面体は、周囲の景観によく調和します。

### A 形

#### ●平面図

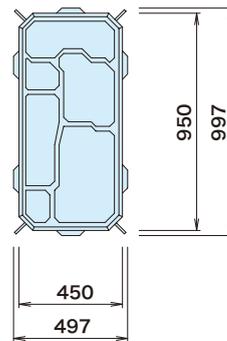


#### ●側面図

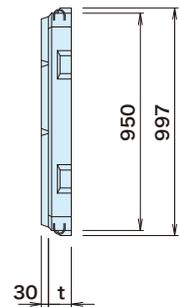


### B 形

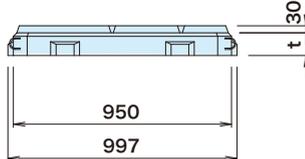
#### ●平面図



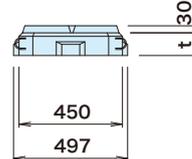
#### ●側面図



#### ●側面図



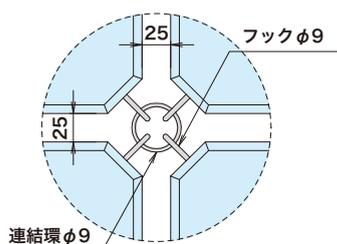
#### ●側面図



## 寸法表

呼び名	区分	高さ×幅×控長(mm)	体積(m <sup>3</sup> /個)	参考重量(kg)	充填量(m <sup>3</sup> /個)	1m <sup>2</sup> 当り重量(kg)
250型	A形	950×950×100	0.1027	236	0.0078	254
	B形	950×450×100	0.0482	110	0.0059	—
300型	A形	950×950×120	0.1207	277	0.0099	300
	B形	950×450×120	0.0566	130	0.0075	—
320型	A形	950×950×130	0.1296	298	0.0109	323
	B形	950×450×130	0.0608	139	0.0083	—
340型	A形	950×950×140	0.1386	318	0.0120	346
	B形	950×450×140	0.0650	149	0.0091	—
360型	A形	950×950×150	0.1475	339	0.0130	369
	B形	950×450×150	0.0692	159	0.0115	—

## ●連結部 詳細図



## ●連結金具(連結環) 詳細図

